

建築行政共用データベースシステム連絡協議会

平成26年度第7回企画改善部会・基準法システムWG 議事録

日時：平成27年3月10日（火）10：50～11：30

場所：日本 ERI 株式会社大阪支店 会議室

資料：【資料1】大阪府におけるデータ送受信環境整備状況

【資料2】指定確認検査機関と特定行政庁との通知・報告配信システム運用ルール(案)

出席：日本 ERI 株式会社大阪支店

：岩田支店長、増田確認部長

大阪府住宅まちづくり部建築指導室審査指導課

：津田課長補佐、日笠さま

大阪市都市計画局建築指導部建築企画課

：吉村課長代理

事務局（ICBA）久保、荘野（記）

議事：通知・報告配信システム実証実験の経過について

システム活用のための課題調整

総括：データ本位型の運用ルール案自体についてはメリットがあると考えられるが、参加する特定行政庁が少ない現時点ではシステムの対応は難しい。

主な意見等

1. 特庁毎に異なるデータを送信することは不可能なので、共用 DB 等でフォーマットを揃えていただく必要がある。（日本 ERI）
2. スキャンしたデータについてさらに原本送付する必要があるのか。（日本 ERI）
→概要書については必要がある。（事務局）
→概要書とデータの齟齬があることが多く、データのみとなると怖い。（大阪市）
3. データ送信を行うためにはシステム改修が必要であるが、対応する行政庁が少ないため現時点でその計画は無い。（日本 ERI）
→将来的には検討していただきたい。（大阪府）
→そのような依頼があったことを本社に伝える。（日本 ERI）

以上